

ごあいさつ

はじめまして

西宮市のみなさん、こんにちは。

私たちは2018年4月1日より、指定管理者として西宮市フレンテホールを運営させていただくことになりました、「日本管財・文化律灘・HA2B共同事業体」です。

西宮市フレンテホールは、阪急「西宮北口」駅前の兵庫県立芸術文化センターや西宮市プレラホール、阪神「西宮」駅前の西宮市民会館アミティホール、阪急「甲東園」駅前の西宮市甲東ホール、山口町の西宮市山口ホールの仲間。

いわゆる「文化会館」・・・“公立の文化施設”です。

実はこの“公立の文化施設”、全国的に見ても「無用のハコモノNO.1」などと言われ、古くなっても修繕の予算がつかなかったり、悪くすれば閉館に追い込まれる施設もあります。

公立の施設の多くのジャンルの中では、決して人気が高いとはいえ、それが“公立の文化施設”だといえます。

なぜでしょうか？

人気のある、有名なアーティストの公演がないから？

なんだか敷居が高そう？

あれもこれも禁止されて使いにくい？

どれも間違いではないと思います。

でも私たちは、公立の文化施設の多くが、閉鎖された空間の中で「何かよくわからないことをやっている、よくわからない場所」と思われてしまっているからではないのかな？と考えています。

私たちが指定管理者として、運営させていただくひとまずの区切りは、2023年3月までの5年間。

もちろん、やりたいこと、実現したいことはたくさんあります。

その中でも、最初から力を入れて取り組んでいきたいことは、みなさんに顔の知られた存在になること。

「何かよくわからないことをやっている、よくわからない場所」ではなく、「どんな人がどんな想いで、何をやっている場所」なのかを知っていただくこと。

昨今、協働という言葉聞く機会が増えましたが、そんなに難しいことではなく、とりあえずぶらっと立ち寄ってみたくなる・・・そんな施設をめざして運営したいと考えています。

みなさん、どうぞよろしく申し上げます。

2018年4月1日

西宮市フレンテホール 館長 衣川大輔